

参加無料

令和4年度 ものづくり技術講演会

カーボンニュートラルを 実現する技術

併催：名古屋市工業技術グランプリ表彰式

カーボンニュートラルの実現には、自動車の電動化、CO₂回収/吸収、省エネなどに取組む必要がありますが、中でもカーボンニュートラル燃料を活用することは不可欠です。本講演会ではカーボンニュートラル燃料の活用を支える技術に焦点を当て、技術開発に取り組む企業の事例紹介をします。あわせて、中小企業の皆様が開発した優れた新技術・新製品を表彰する名古屋市工業技術グランプリの表彰式を行います。ぜひご参加ください。



日時

令和5年2月15日（水） 10:00～16:00

会場

名古屋市工業研究所 管理棟1階 ホール

名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

定員

100名

※定員に達した時点で締切とさせていただきます。

交通のご案内

地下鉄：名港線「六番町」下車3番出口すぐ

市バス：「六番町」下車すぐ

三重交通バス：「名鉄バスセンター」3階から乗車し、「熱田六番町」下車すぐ



問合せ：公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部 工業技術企画課

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

【TEL】052-654-1633 【FAX】052-661-0158 【MAIL】kougyou@nipc.or.jp

協賛：名古屋商工会議所、愛知県プラスチック成形工業組合、愛知県鍍金工業組合、一般社団法人愛知県溶接協会、中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部生産加工技術振興会、中部塗装技術研究会、一般社団法人中部プラスチック製品工業協会、中部歯車懇話会、中部溶接振興会、テクノプラザナゴヤ合同事業委員会、東海化学工業会、東海無機分析化学研究会、名古屋テキスタイル研究会、公益社団法人日本技術士会中部本部、鍍金技術研究会

主催：名古屋市工業研究所、公益財団法人名古屋産業振興公社

プ ロ グ ラ ム

10:00 ～ 10:10	開会あいさつ
10:10 ～ 11:20	『脱炭素化と経済成長に向けたGX戦略～ものづくり』 経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 総括係長 太田 優人 氏 脱炭素化と経済成長の実現に向けて、政府は官邸にGX実行会議を設置し、今後10年間に150兆円超の官民投資実現のための施策を検討します。今回は、特に製造業を取り巻く環境変化や今後進むべき方向性について解説します。
11:20 ～ 11:30	休 憩
11:30 ～ 12:00	『名古屋市工業研究所における新技術開発および新規導入機器の紹介』 「長寿命樹脂材料開発に資する劣化評価法の検討」 名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 研究員 山中 基資 「名古屋市工業研究所における吸遮音性能評価のご紹介」 名古屋市工業研究所 計測技術研究室 研究員 安藤 真
12:00 ～ 13:00	休 憩
13:00 ～ 14:10	『高圧水素容器の視点に立った水素社会の動向』 JFEコンテナ株式会社 高圧ガス容器事業本部 シニアフェロー 高野 俊夫 氏 高圧水素容器の視点に立って、水素社会の動向について解説します。具体的には、政府の取組、市場動向、各種の高圧ガス容器の解説、高圧水素及び高圧水素容器の基礎知識、FCDローンの市場化などについて述べます。
14:10 ～ 14:50	併 催 『令和4年度 名古屋市工業技術グランプリ表彰式』 ※中小企業の皆様から応募いただいた新技術・新製品について、厳正なる審査を行い、その中から優秀な事例に対して名古屋市長賞など各賞の表彰を行います。
14:50 ～ 16:00	『カーボンニュートラルに向けた取組みと水素給湯器の開発』 リンナイ株式会社 開発本部 要素開発部 次長 赤木 万之 氏 リンナイのカーボンニュートラルに向けた取組みの全体の方向性と、その中で水素給湯器の開発に取り組む背景、重点技術について紹介します。

ものづくり技術講演会【参加申込書】 FAX番号:052-661-0158 メール:kougyou@nipc.or.jp

社名

住所

参加者氏名

①

②

メールアドレス

①

②

電話

※令和5年2月3日までにFAXまたはメールでお申込みください。

※講演会のWEB開催への変更・中止等につきましては、ご記入いただきました

メールにご連絡いたしますので、必ずメールアドレスのご記入をお願いします。

※参加証は発行しませんので直接会場へお越しください。(定員に達した場合はご連絡いたします。)

※ご記入いただきました個人情報は、ものづくり技術講演会以外の目的では使用いたしません



ホームページQRコード